

バイオバーシティ・インターナショナル、国際熱帯農業センターの研究アライアンス

農業、環境、栄養の連環を通じたフードシステムによるソリューションを提供

構想：ビジョン

地球環境を維持し、人類に繁栄をもたらし、人々に栄養を与えるフードシステムとランドスケープの構築に貢献します。

理念：ミッション

気候変動に対応し、人々の生活を向上させるために、農業の生物多様性を最大限に活用し、フードシステムの持続的な変革による解決策を研究的な側面から提供します。

<目標・取組> フォローアップ回答票の

目標：農業の生物多様性を保護し、持続可能な農業と食料システムを促進するための解決策を研究的な側面から提供する。具体的な活動は次の5つ。1) 生物多様性の保全、2) 持続可能な農業の促進、3) 食料と栄養の安全保障、4) 農村開発と貧困削減、5) 政策とガバナンスの支援

<達成状況（2023末時点）>

目標：農業の生物多様性を保護し、持続可能な農業と食料システムを促進するため、研究データに基づく総合的、実用的な解決策を提供する。具体的な活動は次の3つ。1) 気候変動、生物多様性の喪失、環境劣化、栄養不良の相互に関連する世界的な危機に対処、2) 食料システムと景観の持続可能な変革、3) 農業生物多様性を活用し、食料システム全体を持続可能に変革するための研究ベースの包括的な解決策の提供。

<目標の更新>

新しい目標では、より広範な課題に対処し、包括的かつ持続可能な食料システムと環境の実現に向けたリーダーシップを発揮することがより明確となった。食料システムと景観を変革するという目標を先導し、栄養価の高い食料へのアクセスを確保するという課題に取り組み、気候変動、環境を維持・改善に貢献する。また持続可能な変革を先導し、先住民コミュニティや市民社会組織から大企業、学術機関、FAO、IFAD、WFPなどの国際機関など、主要なパートナーと協力を促していく。

<目標に向けた今後の取組>

One CGIAR に積極的に関与し、持続可能な開発のための2030アジェンダ、地球規模の生物多様性目標、2016年のパリ気候協定、ボン・チャレンジなど、その他の国際的取り組みの達成を支援していく。

< 関連情報 >

<https://www.bioversityinternational.org/alliance/>

(東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目)

- | | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 食料システムの変革 | <input checked="" type="checkbox"/> 個人の栄養に関する行動変容の促進 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 食関連産業のイノベーションの推進 | <input checked="" type="checkbox"/> 途上国・新興国の栄養改善への支援 |

【企業・団体の概要】

バイオバーシティ・インターナショナル、国際熱帯農業センターの研究アライアンスは国際農業研究協議グループ（CGIAR）に属する国際機関です。CGIARは、未来の食料安全保障のための国際的な研究パートナーシップです。

Alliance Headquarters

住所: Via di San Domenico, 1. 00153 Rome, Italy

電話: (+39)-06 61181 E-mail: bioversity@cgiar.org